

市町村名	宮古島市					
令和元年度（繰越）沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート						
事業名	複合型スポーツ振興・人材育成拠点施設整備事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他			
担当部課名	生涯学習部 生涯学習振興課	事業実施（予定）年度	令和元～令和4年度			
事業内容	市民の健康増進を目的とする体育館機能に加え、スポーツによる観光振興機能及び高等教育の場としての人材育成・国際交流機能を有した複合施設を整備する。					
先導性に係る取組	<input type="checkbox"/> 自立性 <input type="checkbox"/> 官民協働	<input checked="" type="checkbox"/> 政策間連携 <input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成 <input type="checkbox"/> その他			
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（令和6年度、令和8年度）					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
予算額・執行額 【単位：千円】 （「補助金」＋「市町村負担」ベース）		R1年度	R1年度（繰越）	R2年度	R3年度	R4年度
	（a）当初予算額	10,000	-			
	（b）予算現額	10,000	-			
	（c）増減額（b-a）	0	-			
	（d）繰越額	-	10,000			
	A. 計（b+d）	10,000	10,000			
	B. 執行済額	0	9,127			
	うち補助金充当額	0	7,301			
	次年度繰越額	10,000	0			
	執行率（%）（B/A）	0.0%	91.3%			
予算の状況の説明	業務に先立ち、スポーツ協会から意見聴取を行ったところ、施設を利用する各競技団体へ個別のヒアリングを実施するよう要望があり、業務内にヒアリングを追加する必要が生じたため、繰越しての事業執行となった。また、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う制限等により、基本構想・基本計画検討委員会の開催が当初予定していた3回のうち1回のみ止まったため、未開催の委員会分873千円を減額している。					
活動目標（指標）及び達成状況	活動目標（指標）	達成状況				
		R1年度	R1年度（繰越）	R2年度	R3年度	
	基本構想・基本計画策定完了	目標	基本構想・基本計画策定完了	基本構想・基本計画策定完了		
		実績	基本構想・基本計画策定未完了	基本構想策定完了 基本計画（案）策定完了		
達成状況説明	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う制限等により、基本構想・基本計画検討委員会を十分な回数開催できなかったため、基本構想のみ策定完了となった。基本計画については案の策定に止まっており、今後、市の予算（単費）で委員会を開催したのち、確定する予定である。					
成果目標（指標）及び進捗状況	成果目標（指標）	基準値（R1年度）	R2年度	R3年度	R4年度	目標値（R6）
	施設を利用した観光客数	目標	-	-		基本計画にて設定予定
		実績		-		
	成果目標（指標）	基準値（R1年度）	R2年度	R3年度	R4年度	目標値（R8）
	島内の高等教育機関に就学し、卒業後に定着した人数	目標	-	-		基本計画にて設定予定
		実績		-		
進捗状況説明	施設整備による観光誘客の効果を計測する指標として「施設を利用した観光客数」を、高度専門人材の育成・確保を計測する指標として「島内の高等教育機関に就学し、卒業後に定着した人数」を設定している。具体的な数値目標については基本計画にて設定予定だが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う制限等により、基本構想・基本計画検討委員会を十分な回数開催できず、基本計画の策定が未完了となっているため、示せていない。					

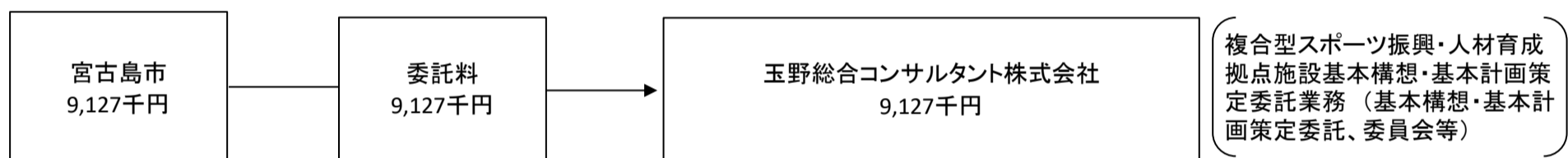
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	○新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う制限等により、基本構想・基本計画検討委員会を十分な回数開催できず、基本構想のみ策定完了となり、基本計画は未完了となっている。	○基本計画の策定においてはリモート会議を活用して委員会を開催するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、業務を推進していく必要がある。
	○当初予定していなかった各競技団体へのヒアリングの実施により、施設の機能等に関する市民ニーズを整理できた。	○基本計画策定業務においては、市民ニーズに基づいた規模等の整理を行う必要がある。

今後の取り組み方針

○基本計画策定業務にあたっては、リモート会議を活用して委員会を開催するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、業務を推進していく必要がある。
 ○基本計画の策定にあたり、市民ニーズに基づいた規模等の整理を行う必要がある。
 ○成果目標については、基本計画策定業務において整理し、具体的な数値目標を設定する。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
9,127	9,127	7,301	1,826	0



資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	委託事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	積算については、3者見積により予算編成を行った。また、減額分は相手方と協議して決定しており、適正な規模であった。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。